## 教科用図書調査に関する報告書

教 科 外国語

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の記号・番号	教 科 書 名	選定委員から付された意見
東書	2	英語 501 502 601	NEW HORIZON Elementary English Course 5  NEW HORIZON Elementary Picture Dictionary  NEW HORIZON Elementary English Course 6	・A4判を採用している。 ・リスニング重視の作りである。 ・「We can!」に比べると書く量が増え、 英会話レベルも上がっている。 ・別冊のpicture dictionary が優れており、 児童が調べながら学習ができる点がよい。 ・学習カードに切り込みがあり、児童が切り離しやすく工夫している。 ・4線のうち、第2線と第3線の間を広くし、児童が書きやすくする工夫が見られるが、中学校で戸惑うことも考えられる。
開隆堂	9	英語 503 603	Junior Sunshine 5 Junior Sunshine 6	<ul> <li>・全体的に「書く」を重視している。</li> <li>・導入に漫画を用いて、児童が興味を持ちやすくしている。</li> <li>・「学んだことリスト」で、学習を振り返れるところがよい。</li> <li>・内容は細かく作り込まれているが、課題が日常に即していないものがある。</li> <li>・書き込みが多く、児童にとって難しい内容もある。</li> </ul>

学図	11	英語 504 604	JUNIOR TOTAL ENGLISH 1 JUNIOR TOTAL ENGLISH 2	<ul> <li>・会話の場面を絵で表す工夫がある。</li> <li>・英語の練習問題が数多く掲載されている点はよい。</li> <li>・文字を読む場面が多く、児童が読めるかどうかが課題である。</li> <li>・早期から、数字や時刻の学習が取り入れられているが、英語による簡単な日常会話から学ばせる方がよい。</li> </ul>
三省堂	1 5	英語 505 605	CROWN Jr.5 CROWN Jr.6	<ul> <li>Class room English が豊富に掲載されている。</li> <li>リスニングから入っていくスタイルである。</li> <li>4月の時期に、I can から始まっており、児童の興味を引く内容でよい。</li> <li>疑問文の例示や会話文が少ない点はよくない。</li> <li>従来の「We can!」と大きな差はない。</li> </ul>
教 出	17	英語 506 606	ONE WORLD Smiles 5 ONE WORLD Smiles 6	<ul> <li>・音声重視である。</li> <li>・例文が最後まで書かれておらず、途中で□を使っている所があり、振り返りがしにくい。</li> <li>・紙質が薄く、破れやすい点はよくない。</li> <li>・紙質を薄くしたのは、重量を軽くするための工夫ではないか。</li> </ul>

光 村	3 8	英語 507 607	Here We Go ! 5 Here We Go ! 6	・Welcome to Japan で日本について説明しているページが多い。 ・4線の第2線と第3線の間が広く、小学校では書きやすいと思うが、中学校では、4線の間が同じであるので、中学校で戸惑うことも考えられる。 ・問いと答えが対になって例示されていないため、児童が学習しづらい。 ・全体的に児童にとって内容が難しい。
啓林館	6 1	英語 508 608	Blue Sky elementary 5 Blue Sky elementary 6	・Class room English が掲載されていない。 ・「書く」内容が多いため、授業中の書く作業が多くなり、児童の負担が大きい。 ・英訳する学習が多く、児童が英語に親しみにくい。 ・英単語が多く記載されており、やや難しい。 ・学習内容は、中学校の学習に近い印象である。